

各 位

2015年10月23日

株式会社 オロ

グローウィン・パートナーズ株式会社が基幹業務システムに オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を導入

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、グローウィン・パートナーズ株式会社（東京都千代田区 代表取締役 佐野 哲哉、以下グローウィン・パートナーズ）がオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）を基幹業務システムとして導入したことを発表いたします。

また、ZAC 導入に至る経緯と導入後の効果について伺った特別インタビューを ZAC Enterprise 製品 Web サイトにて公開いたします。

<インタビューピックアップ>

- ・ 管理会計、プロジェクト別原価計算のプロフェッショナルが選んだのは ZAC、その理由とは？
- ・ 低コストでの導入を実現した秘訣とは？
- ・ ZAC 導入後、精度の高い利益予測が可能となり、実現した 3 つの効果とは？

■システム選定を行うクライアントのほとんどが、最終的には ZAC を選ぶ

グローウィン・パートナーズは、M&A サポートサービスや管理会計制度の構築コンサルティング、会計業務のアウトソーシングサービスなどを提供する会計コンサルティング会社です。



同社は、創業から 10 年が経過し、今後のためにも会社としての仕組みをきちんと構築したいという思いから、プロジェクト別原価計算のシステムの導入を決めました。クライアントに IT 系企業が多いことから、プロジェクト別原価計算のシステム選定過程に立ち会うと、最終的には ZAC に決まるケースを多く見てきており、2007 年から年々に機能進化していく ZAC に、最初から決めていました。

■パッケージにあわせて業務を変えることで、低コストでの導入を実現

本来オロが行う導入作業を自分たちが行うなどの調整をし、さらにパッケージにあわせて業務を変える方針をとり、カスタマイズは極力控えることで、予算内に抑え、低コストでの導入を実現しました。

ZAC 導入後は、案件ごとの作業工数を分析し、会計業務アウトソーシングの採算性を劇的に改善させることに成功し、また精度の高いフォーキャストにより、攻めの人材採用が可能になったことは経営的に非常に大きい効果です、と代表取締役の佐野 哲哉氏は述べています。

同氏が語る ZAC の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【グローウィン・パートナーズ株式会社 ZAC 導入事例】

<https://www.oro.co.jp/zac/casestudy/case41.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

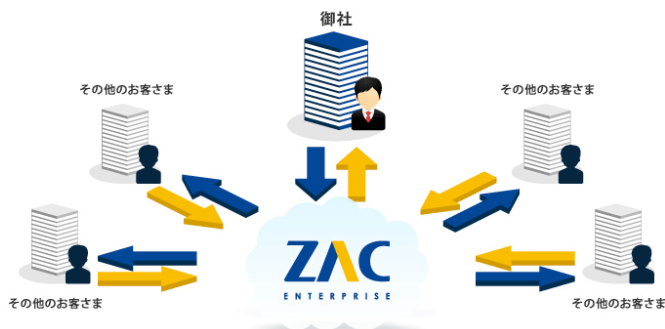
株式会社オロ マーケティンググループ 担当：西村 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」について

ZACはプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERPです。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を持ち、機能単位ごとの月額 SaaS 利用も可能です。2006年の提供開始以来、350社以上の導入実績、60,000ライセンスの販売実績を持ちます。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

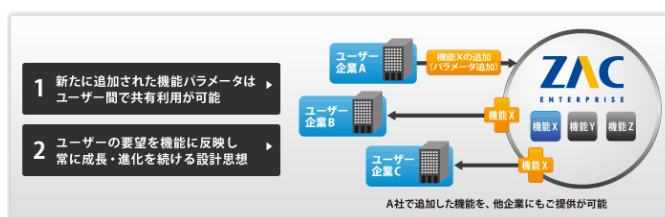
クラウド・SaaS型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンターで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。



ZAC Enterprise の利用イメージ

特長2 パラメータ設計の機能優位性

ZACはユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間でのERP導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

ZACは広告業・ITサービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要な機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載したクラウド ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 ADK インターナショナル	株式会社バクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社永和システムマネジメント
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社エイド・ディーシーシー
株式会社 INA 新建築研究所	株式会社デジタル・メディア・ラボ

■ 株式会社オロについて <http://www.oro.co.jp/>

オロは、アイデアとテクノロジーにより企業の内側と外側を強くするソリューションプロバイダーです。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP ZAC Enterprise の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、マーケティング・広報・採用などの対外コミュニケーションを総合的にデザインするサービスのことで、コミュニケーション戦略の立案から、web マーケティング、web インテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	http://www.oro.co.jp/
設立	1999 年 1 月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 222 人 / 連結 291 人 (2015 年 4 月 1 日現在)	
資本金	9,000 万円	
事業内容	ビジネスソリューション事業 ・クラウド ERP「ZAC Enterprise」(http://www.oro.co.jp/zac/) の開発・提供 ・クラウド PSA「Reforma PSA」(http://www.oro.co.jp/reforma-psa/) の開発・提供 ・企業向けシステムソリューションの提供 他 コミュニケーションデザイン事業 (http://www.oro.co.jp/cd/) ・企業と各ステークホルダーとのコミュニケーション戦略立案 ・WEB サイト戦略立案・企画・構築・運用 他	
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階
	中部支社	愛知県名古屋市中村区名駅 4-6-23 第三堀内ビル 9 階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル 4 階
	宮崎サポートセンター	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3 階
関連会社	中国	欧乐科技(大连)有限公司
	シンガポール	ORO Technology Singapore Pte. Ltd.
	ベトナム	ORO Vietnam Co., Ltd.
	マレーシア	ORO Malaysia Sdn. Bhd.
	タイ	ORO Thailand Co., Ltd.